

## 平成27年度第1回目黒区障害者自立支援協議会会議録

1. 日時 5月14日(木) 18:00~20:30
2. 会場 目黒区総合庁舎地下1階入札控室
3. 出席者 岩崎会長、北本副会長、山田委員、野村委員、白鳥委員、橋本委員、松尾委員、町田委員、徳永委員、松原委員、田添委員、唐牛委員、佐伯委員、鈴木委員、篠崎委員  
代理 萩生田氏(島村委員代理 渋谷職業安定所)  
欠席者 仲村委員、水野委員、阿部委員
4. 委員の紹介と会長及び副会長の互選  
区長の代理で障害福祉課長が新委員の委嘱を行った。  
その後、新委員の中から岩崎香会長、北本佳子副会長に選出した。  
新委員については別紙資料1参照
5. 議事
  - (1) 協議会の公開等の取り扱いについて(事務局から)  
別紙2参照
    - ・ 個人情報とは公開しない。
    - ・ 非公開、一部公開とする場合は理由を記載する。別紙資料2の罫線部分を追加する。
    - ・ 会議録はホームページで公開する。
  - (2) 協議会の個人情報保護に関する指針について(事務局から)
    - ・ 平成26年度第3回自立支援協議会本会で決定した個人情報保護に関する指針を配布した。
  - (3) 平成27・28年度 専門部会体制について(事務局から)
    - ・ 自立支援協議会運営要綱に基づき部会長が協議会委員であることが条件であるため、平成26年度部会名簿を参考に平成27年度の部会の体制の実現について確認した。
  - (4) 平成27年度協議会関係予算について(事務局から)
    - ・ 別紙3参照
    - ・ 新たに協議会独自の予算を確保した。
    - ・ 平成27年度予算として、基幹相談支援センターの在り方の検討についての研修予算がついた。
    - ・ 今年度新しくついた協議会の独自予算については、協議会の啓発事業(平成28年2月27日に目黒区総合庁舎2階大会議室で実施予定)の際の講師の予算にすることになった。

(5) 基幹相談支援センターの検討状況について（事務局から）

- ・平成26年11月に障害福祉課長から協議会相談支援部会に目黒区が今後設置を目指している基幹相談支援センターの在り方について検討を依頼した。
- ・「基幹相談支援センターとは何か」という基礎的な説明については、別紙の厚生労働省の資料と長野県が厚生労働省から委託された際の報告書をもとに事務局が説明した。
- ・相談支援部会と障害福祉課とで、川越市、市川市、川崎市の調査を行い、また話し合いも続けてきたが、まとめは今後提出する。
- ・地域包括支援センターや地域包括ケアシステムについても、参考にして検討してはどうかという意見もあり、趣旨を受け入れた。
- ・相談支援部会からのまとまった報告を求める声があったため、下記の間を設ける。
- ・6月11日（木）18:00から、目黒区総合庁舎地下1階第15・16会議室で、相談支援部会主催で基幹相談支援センター意見交換会を開催する。
- ・意見交換会後に正式な意見を相談支援部会から受けて、障害福祉課の意見をまとめる。実施案等を議論するために、10月に予定されていた協議会の第2回本会を8月位に実施する方向で調整する。  
（基幹相談支援センターについては、資料4参照）

(6) 平成27・28年度の協議会の課題について（障害福祉課長から）

- ・専門部会から協議会の本会で共有したいテーマとして提出された文書については、当日までに整理できなかつたので、今後メール等で配布する。
- ・障害者差別解消法が平成27年4月から施行されるが、区としても対応要領の作成を予定しているので、自立支援協議会等の意見も聞きたい。

(8) 平成27年度啓発事業について（事務局、前実行委員から）

- ・2月27日（土）時間は未定だが、基本的な内容については第2回の運営会議で議論し、協議会の本会で方向性を決定する。
- ・各部会から実行委員を1名選出してほしい。
- ・下打ち合わせは、6月頃に行う予定である。

(9) 自立支援協議会個人情報保護に関する指針（事務局から）

- ・昨年度の協議会で決定されたので、活用してほしい。（別紙5参照）

以上

